

Beauty 総研

2013年2月20日

株式会社 リクルート ライフスタイル

～ビューティ総研EYE～

アジア4か国の女性が、日本に来て体験したいことは？

- 「テーマパーク」等を押さえ「美容サロン通い」は、第6位！
- 特に中国女性の支持が高く、第3位！

株式会社リクルートライフスタイル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：冨塚 優）の事業創造部に設置されたビューティ総研グループ（グループ長：野嶋 朗）では、このたびアジア4か国（中国・韓国・台湾・香港）在住の20～49歳の女性を対象に、日本の美容に対する意識調査を実施いたしました。

- 調査時期：2012年12月17日～12月21日
 - 調査方法：インターネットによる調査
 - 調査対象：中国（上海、北京、広州、台連）、韓国、台湾、香港に在住の20～49歳の女性 各国200名づつ、計800名
観光目的で、直近4年以内に来日経験あり。
- 日本の化粧品、美容サービス（ヘアサロン・リラクゼーションサロン・エステサロン・ホテルスパ・ネイルサロン・リラクゼーションサロン・アイビューティーサロン）に対する利用意向を調査しました。

海外から日本への旅行者の約7割を占めるのは、中国・韓国・台湾・香港のアジア4か国。近年の経済成長も著しく、ファッション感度も高いアジア4か国の女性の皆さんへ、「今後、日本で体験したいこと」を聞いてみました！

Q あなたご自身が、今後日本に行って体験してみたいものを5つまでお答えください。
(4か国合計・複数回答)

- 1位：美味しいものを食べる (586人)
- 2位：温泉や露天風呂を楽しむ (430人)
- 3位：買い物（アパレル・ブランド）、アウトレットへ行く (381人)
- 4位：化粧品ショップで買い物 (372人)
- 5位：街歩き、都市散策 (338人)
- 6位：美容サロン（美容室／美容院／ヘアサロン／リラクゼーションサロン／エステサロン／ホテルスパ／ネイルサロン／アイビューティーサロン）へ行く (276人)**
- 7位：花見や紅葉などの自然観照 (248人)
- 8位：テーマパーク（遊園地、動物園、博物館など） (220人)
- 9位：世界遺産、名所旧跡の観光 (219人)
- 10位：お祭りやイベントへ見学、参加 (172人)

<国別ランキング> 各国200人づつ

中国 (上海、北京、 広州、台連)	3位 (111人)
台湾	7位 (66人)
香港	8位 (51人)
韓国	9位 (48人)

今後日本で体験したいこと第6位に「美容サロン通い」がランクイン！

アジア4か国の女性の「美容サロン通い」は現状2割ですが、「今後体験したいこと」へはテーマパーク等を押さえて第6位にランクイン。今後の利用が期待されるサービスです。国別「美容サロン通い」のランキングは、中国では第3位！1位「美味しいものを食べる」2位「化粧品ショップで買い物」に続く順位となり、他の3か国に比べて高い支持となりました。2012年の日本への外国人旅行者数は836万人（日本政府観光局）。東日本大震災と東京電力福島第1原発事故の影響で落ち込んだ2011年から回復しています。外国人旅行者を対象とした「インバウンドマーケット」は今後も拡大していく領域です。日本での美容サービスは今後ニーズが高まる観光コンテンツであることが、今回の調査により明らかになりました。

▼詳細はこちら

http://r-bmr.net/beauty_eye/2013/02/4-6-b3f4.html

【本件に関するお問い合わせ先】

<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press/>